



JAL不当解雇撤回ニュース

No568 号 2018.06.26
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL: 03-3742-3251 FAX: 03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.com>

6月19日 株主総会報告

山口団長: 争議解決し、安全運航にまい進する日航を

植木会長: (解決に向け) 誠心誠意、組合と協議する

6月19日10時から12時20分まで、シナガワグースにおいて、JALの株主総会が行われました。報道によると、参加者数は1255人、去年の倍増となり3年ぶりに1000人を超えました。質問した株主は14名で、その内5名から解雇問題、安全問題、そして整備の職場での長時間労働についての質問がありました。原告も数名が株主となり会場内で発言を求めました。乗員原告の山口団長が植木会長(議長)に14名の最後の質問者として指名され、発言しました。以下に山口団長の発言並びに、それに対する植木会長の答弁を紹介します。

山口団長の発言



植木会長の答弁

2010年大晦日に機長55才以上で解雇された山口です。争議が続いていますが、最高裁で整理解雇事件については会社が勝ちました。その後、解雇の手続きで違法行為があったということで、今度は会社が最高裁で負けたのです。行政訴訟です。ですから私達は納得がいかない。

今、労使間で交渉しています。7年半こういう状況に置かれています。私は19年機長をやってきました。植木社長の先輩にあたり若い頃から存知あげています。私が出席する株主総会は、今日で最後にしたいと思っています。解決に向けて今、労使間で交渉をするとして、小田人財部長を中心に話し合いが行われています。

ぜひ、早期に解決して全社一丸となって安全運航にまい進できる日本航空になってほしいと切にお願いしたい。

～会場から大きな拍手がありました～

裁判のことは裁判。LCCで採用の門戸を拡げた事はそれはそれ。それとは別に、組合からもその他の要求を頂いていますので、そこに特化した協議の場を設けるということを会社として約束をしました。すでに2回話し合いを行っています。



どういった決着になるか分かりませんが、先ほどの株主様(山口団長のこと)の御意見を尊重して、これから誠心誠意、組合とも話しあっていきたいと思ひます。

